

# 平成 31 年度 事業報告書

自：平成 31(2019) 年 4 月 1 日  
至：令和 2 (2020) 年 3 月 31 日

## 事業の状況

### I 公益目的事業（公 1）

#### 1 演奏家の育成事業（育成）

##### （1）新進演奏家育成プロジェクト

＝文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝

新進演奏家育成プロジェクトは、文化庁委託事業「2019 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」に採択された事業で、文化庁と日本演奏連盟の共催事業として下記の①から④までの 4 つの事業を展開した。

##### ① 「リサイタル・シリーズ」の開催

（札幌 3 回、東京 10 回、名古屋 2 回、京都 1 回、大阪 4 回 計 20 回）

若手演奏家を対象として各地で実技オーディションを実施し、リサイタル・デビューの場を提供した。当シリーズは、「演連コンサート」の名称の時代を含めると、これまでで 600 人を超える若手演奏家のリサイタル開催をバックアップしてきたことになり、若手演奏家の登竜門として広く認知されている事業である。リサイタルというステージでこれまでの研鑽の成果を発揮し、次なる目標に向かってステップアップしていくために、万全のサポート体制をもって取り組んだ。

- ・「リサイタル・シリーズ TOKYO」東京文化会館小ホール
  - #81 2019 年 7 月 8 日（月）白戸美帆フルート・リサイタル
  - #82 2019 年 7 月 24 日（水）鈴木皓矢チェロ・リサイタル
  - #83 2019 年 8 月 29 日（木）鈴木隆太郎ピアノ・リサイタル
  - #84 2019 年 9 月 9 日（月）小島芙美子ソプラノ・リサイタル
  - #85 2019 年 9 月 24 日（火）大塚玲子ピアノ・リサイタル
  - #86 2019 年 10 月 2 日（水）伊藤万桜ヴァイオリン・リサイタル
  - #87 2019 年 10 月 22 日（火・祝）白井麻友ヴァイオリン・リサイタル
  - #88 2019 年 11 月 19 日（火）小蔦寛二ピアノ・リサイタル
  - #89 2019 年 12 月 24 日（火）平山麻美ピアノ・リサイタル
  - #90 2020 年 1 月 16 日（木）倉澤唯子オーボエ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズ OSAKA」いづみホール 協賛：いづみホール
  - #33 2019 年 7 月 26 日（金）森本美希ピアノ・リサイタル
  - #34 2019 年 8 月 27 日（火）増山頌子チェロ・リサイタル
  - #35 2019 年 11 月 25 日（月）名畑あゆみピアノ・リサイタル
  - #36 2019 年 12 月 5 日（木）高橋純バリトン・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズ SAPPORO」札幌コンサートホール Kitara 小ホール
  - #17 2019 年 12 月 10 日（火）土谷香織ソプラノ・リサイタル
  - #18 2020 年 1 月 10 日（金）水口真由ピアノ・リサイタル
  - #19 2020 年 1 月 24 日（金）川口莉奈フルート・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズ NAGOYA」ザ・コンサートホール(電気文化会館)
  - #17 2019 年 11 月 15 日（金）古賀智子ヴァイオリン・リサイタル
  - #18 2019 年 12 月 13 日（金）岩田優里愛ヴァイオリン・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズ KYOTO」京都コンサートホール・アンサンブルホールムラタ
  - #10 2020 年 2 月 14 日（金）大角未和ソプラノ・リサイタル

## ② 「オーケストラ・シリーズ」の開催（6回）

全国6都市のプロ・オーケストラとの共催事業として、地域の音楽大学、音楽団体、教育関係者等から推薦を受けた応募者をそれぞれの地域でオーディションにより選考し、合格した方にオーケストラとの協演の機会を提供する事業。現在、若手演奏家がプロのオーケストラと協演できるチャンスはコンクールの本選などの機会を除いてほとんどなく、まさに国の支援を得ることによってのみ実現可能な事業である。

- ・ 第49回 仙台 2020年2月1日（土）日立システムズホール仙台コンサートホール  
演奏：仙台フィルハーモニー管弦楽団 指揮：鈴木織衛  
出演：村尾隆人（Vn）、布施祐奈（Hrn）、長谷山博史（Va）、鈴木真衣（Sop）  
共催：（公財）仙台フィルハーモニー管弦楽団  
後援：宮城県／仙台市／宮城県教育委員会／仙台市教育委員会
- ・ 第50回 福岡 2020年2月2日（日）FFGホール  
演奏：九州交響楽団 指揮：渡邊一正  
出演：葉石真衣（Vn）、富永果捺子（Sop）、松原奈美（Sop）、高井郁花（Tb）、平美織（Pf）  
共催：（公財）九州交響楽団
- ・ 第51回 札幌 2020年2月11日（火・祝）札幌コンサートホールKitara大ホール  
演奏：札幌交響楽団 指揮：現田茂夫  
出演：大堀祐香（Ob）、山田茉央（Sop）、矢野愛実（Sop）、今井もえみ（Sop）、吉川清香（Cl）、信濃りかこ（Pf）  
共催：（公財）札幌交響楽団／北海道新聞社  
協賛：（公財）道銀文化財団  
後援：北海道／札幌市／札幌市教育委員会
- ・ 第52回 名古屋 2020年2月11日（火・祝）三井住友海上しらかわホール  
演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮：大井剛史  
出演：中村麻梨絵（Sop）、柴田奏（Vn）、岩石茉奈（Tb）、深堀賢太郎（Mrb）、柳田恵里（Sax）、齋藤華香（Fl）  
共催：（公財）名古屋フィルハーモニー交響楽団
- ・ 第53回 大阪 2020年2月13日（木）ザ・シンフォニーホール  
演奏：日本センチュリー交響楽団 指揮：大勝秀也  
出演：新田旭（Tb）、黒田恵理（Sop）、宮下絢子（Vn）、吉田成美（Pf）、小林絵美里（Vn）  
共催：（公財）日本センチュリー交響楽団
- ・ 第54回 広島 2020年2月27日（木）JMSアステールプラザ大ホール  
演奏：広島交響楽団 指揮：末廣誠  
出演：井出崎優（Sax）、木村紗綾（Vn）、高橋梢（Sop）、吉岡千佳（Pf）  
共催：（公社）広島交響楽協会  
後援：中国新聞社

## ③ 「ジョイントリサイタル」の開催（1回）

文化庁新進芸術家海外研修制度により、海外で研鑽を積んだ新進演奏家の成果発表の場として、当年度はバロックヴァイオリンとチェンバロのジョイントリサイタルを実施した。

- ・ 2019年12月19日（木）東京オペラシティ・リサイタルホール  
出演：迫間野百合（B.Vn）、宮崎賀乃子（Cemb）

## ④ 「ロシア歌曲のための公開マスタークラス」講師：岸本力

国内外のトップクラスの演奏家を講師に招き、オーディションで選抜した若手演奏家

にステージで指導を受けてもらう事業で、当年度は日本屈指のバス歌手であり、ロシア音楽作品の第一人者である岸本力氏を講師に、東京で公開マスタークラスを開催した。

- ・2019年11月14日（木）東京オペラシティ・リサイタルホール  
受講生／小高深雪、佐藤綾音、辻本祥子、菅原洋平、松島理紗

## （2）文化庁新進芸術家海外研修制度の協力＜2020年度派遣対象＞

新進芸術家海外研修員の音楽分野の応募の取りまとめを行なった。

研 修 期 間	日演連受付け者数	左記の合格者数
1年研修（200～350日）	3名	0名
2年研修（700日）	2名	1名
特別研修（80日）	0名	0名
計	5名	1名

## 2 音楽普及活動（自主公演）

### （1）「2020 都民芸術フェスティバル」の主催公演

＝助成：東京都＝

都民芸術フェスティバルは東京都が助成する新春を飾るフェスティバルで、毎年1月から3月にかけて実施しており、今回で51回目を数える歴史ある催事である。

平成31年度は広範な芸術ジャンルの中から11部門、85公演が実施される予定で、当連盟はこのうちのクラシック音楽部門を開催する計画であった。しかしながら2月以降新型コロナウイルスによる感染が拡大し、政府及び東京都から多数の人が集まるイベント等を中止するよう自粛要請があり、当連盟が主催するオーケストラ・シリーズ8公演のうち5公演が、また室内楽・シリーズでは3公演のうち1公演のあわせて6公演を中止せざるを得ない状況となった。

#### 開催した公演

##### ① オペラ（3団体 11公演）

- ・ヴェルディ作曲「リゴレット」（新制作）

共催：（公財）日本オペラ振興会＜直接事業＞

藤原歌劇団公演 2020年2月1日（土）、2日（日）2回公演／東京文化会館大ホール

- ・寺嶋民哉作曲「紅天女」（新作初演）共催：（公財）日本オペラ振興会＜直接事業＞

日本オペラ協会公演 2020年1月11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）、14日（火）、15日（水）5回公演／Bunkamura オーチャードホール

- ・ヴェルディ作曲「椿姫」共催：（公財）東京二期会＜直接事業＞

東京二期会オペラ劇場 2020年2月19日（水）、20日（木）、22日（土）、23日（日・祝）4回公演／東京文化会館大ホール

##### ② オーケストラ・シリーズ No. 51（3団体3公演）／東京芸術劇場コンサートホール

- ・2020年1月22日（水）演奏：日本フィルハーモニー交響楽団

指揮：小林研一郎 ヴァイオリン：周防亮介

～スラヴの響き～

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

ムソルグスキー＝ラヴェル：組曲「展覧会の絵」

- ・2020年1月27日（月）演奏：読売日本交響楽団

指揮：横山 奏 ピアノ：横山幸雄

～ベートーヴェン・イヤールに贈る～

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」

ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」

- ・2020年2月7日（金）演奏：東京フィルハーモニー交響楽団  
指揮：渡邊一正 ピアノ：花房晴美  
～ロシアの薫り～  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18  
ラフマニノフ：交響曲第2番 ホ短調 作品27

③ 室内楽・シリーズ No. 19 (2公演) 東京文化会館小ホール

- ・2020年1月29日（水）～偉大な芸術家の思い出に～  
ピアノ：伊藤 恵 ヴァイオリン：徳永二男 チェロ：向山佳絵子  
シューベルト：ピアノ三重奏曲第1番 変ロ長調 作品99 D.898  
チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調 作品50「偉大な芸術家の思い出に」
- ・2020年2月26日（水）～シューベルトの最高傑作～  
ピアノ：小山実稚恵 クアルテット・エクセルシオ（ヴァイオリン：西野ゆか・北見春菜 ヴィオラ：吉田有紀子 チェロ：大友 肇） コントラバス：渡邊玲雄  
シューベルト：弦楽四重奏曲第14番 ニ短調 D.810「死と乙女」  
シューベルト：ピアノ五重奏曲 イ長調 作品114 D.667「ます」

中止した公演

オーケストラ・シリーズ (5団体5公演)

- ・2020年2月28日（金）演奏：東京交響楽団  
指揮：齋藤友香理 ヴァイオリン：前橋汀子  
～華麗なるマチネ～  
メンデルスゾーン：「夏の夜の夢」序曲 作品21  
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64  
ベートーヴェン：序曲「レオノーレ」第3番 作品72b  
R. シュトラウス：歌劇「ばらの騎士」組曲 作品59
- ・2020年3月6日（金）演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
指揮：藤岡幸夫 ピアノ：上野優子  
～古典から近代～  
ディーリアス：「小管弦楽のための2つの小品」より  
＜春初めてのカッコウの声を聴いて＞  
モーツァルト：ピアノ協奏曲第26番 ニ長調 K.537「戴冠式」  
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 ニ短調 作品47「革命」
- ・2020年3月17日（火）演奏：NHK交響楽団  
指揮：熊倉 優 ヴァイオリン：白井 圭  
～ロマンの河～  
メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」作品26  
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 作品26  
シューマン：交響曲第3番 変ホ長調 作品97「ライン」
- ・2020年3月18日（水）演奏：東京都交響楽団  
指揮：梅田俊明 チェロ：伊藤悠貴  
～ボヘミアの調べ～  
ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 作品104  
ドヴォルザーク：交響曲第7番 ニ短調 作品70
- ・2020年3月24日（火）演奏：新日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮：阿部加奈子 ピアノ：仲道郁代  
～愛の祈り～  
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11  
チャイコフスキー：交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」

室内楽・シリーズ (1 公演)

・2020年3月10日(火)～不滅の恋人～<ベートーヴェン生誕250年記念スペシャルコンサート>

ピアノ：青柳 晋・石井里乃・大崎結真 ヴァイオリン：漆原朝子

バリトン：大島幾雄

クワトロ・ピアチェーリ (ヴァイオリン：大谷康子・齋藤真知亜

ヴィオラ：百武由紀 チェロ：荻田雅治)

ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」

ピアノソナタ第24番 嬰ヘ長調 作品78「テレゼ」

ヴァイオリンソナタ第5番 ヘ長調 作品24「春」

連作歌曲「遙かなる恋人に寄す」作品98

弦楽四重奏曲第7番 ヘ長調 作品59-1「ラズモフスキー第1番」

(2) 日本演奏連盟関西委員会発足30周年記念事業

<演奏家と邦人作曲家シリーズ2019 in KANSAI>の開催

地域委員会として活動する関西委員会は2019年に発足30周年を迎え、これを記念して当連盟が2015年の創立50周年記念事業として取り組んだ<演奏家と邦人作曲家シリーズ>の関西版を企画し、開催した。

<演奏家と邦人作曲家シリーズ2019 in KANSAI>

助成＝芸術文化振興基金助成事業、大阪市助成公演

NPO法人イエロー・エンジェル、公益財団法人日本室内楽振興財団、

公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団、

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

協賛＝いずみホール[一般財団法人住友生命福祉文化財団]

Beyond2020 プログラム承認事業

2019年7月13日(土) / 大阪いずみホール

第1部 ピアノは喜び

大澤壽人：ソナチネ ピアノ・ソロ / 河江 優

西村 朗：水の鏡 (2台のピアノのための「水の詩曲」より)

ピアノ・デュオ / 佐野えり子・佐野まり子

酒井健治：日本演奏連盟委嘱作品 世界初演

L' incarnation du silence 静寂の顕現

ピアノ・ソロ / 阿部裕之

第2部 器楽の愉しみ

西村 朗：無伴奏ヴァイオリンのための<木霊(こだま)>

ヴァイオリン・ソロ / 周防亮介

貴志康一：弦楽四重奏曲 ニ長調

第1ヴァイオリン / 豊嶋泰嗣

第2ヴァイオリン / 小栗まち絵

ヴィオラ / 小峰航一 チェロ / 上村 昇

廣瀬量平：フルート・オーケストラのためのブルー・トレイン

指揮 / 持田 洋

フルート / 安藤史子、井上愛子、大塚ゆき、奥田裕美、

清水信貴、高橋成典、竹林秀憲、中務晴之、

沼田陽一、山本純子

第3部 歌は慈しみ

山田耕筰：からたちの花 なかにしあかね：今日もひとつ

ソプラノ / 古瀬まきを ピアノ伴奏 / 尹 紗梨

越谷達之助：初恋 武満 徹：小さな空  
テノール／松原 友 ピアノ伴奏／尹 紗梨  
中田喜直：悲しくなったときは 團 伊玖磨：紫陽花  
ソプラノ／泉 貴子 ピアノ伴奏／關口康祐  
貴志康一：かごかき 平井康三郎：九十九里浜  
バリトン／晴 雅彦 ピアノ伴奏／關口康祐  
清水 脩：混声合唱 そうらん節、最上川舟唄  
指揮／阪上和夫  
ソプラノ／氏家美紀、繁田千都子、仲河友紀、古瀬まきを  
アルト／泉 貴子、小川典子、鈴木さやか、瀬戸口文乃  
テノール／松原 友、八百川敏幸、安川忠之  
バス／坂上洋一、佐藤彰宏、晴 雅彦

### 3 調査研究及び権利擁護活動（調査、資料収集）

#### （1）「演奏年鑑 2020 音楽資料（通巻第 46 号）」の刊行

＝文化庁委託事業「2019 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝  
B 5 判 590 頁 1,500 部 関係機関及び資料提供団体等に配布。

様々な形態で開催されているクラシック音楽の演奏会を都道府県別にジャンル分けして数値化した統計表の他、楽界展望、各種音楽賞やコンクール入賞記録、音楽関連団体・音楽家人名録、ホール便覧に加えて新進演奏家の活動の指針となるテーマを重点的に調査し掲載したものを約 590 頁にまとめ発行した。紙媒体の他、当連盟の Web サイトで閲覧可能な情報について可能な限り公開するよう努めた。

#### （2）機関紙・月刊「えんれん」の発行と情報誌「ぶらあぼ」の配布

B 5 判 8 頁 3,530 部 会員及び関係団体等に無料配布。

国の芸術文化予算をはじめ芸術文化行政に関する事項、国公私立音楽系大学の教員公募やオーケストラ楽員募集など、我が国の楽界における様々な情報を機関紙にまとめ毎月 1 回発行し、情報の周知に努めた。

#### （3）著作隣接権の権利擁護と個人分配に協力

一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN を構成する団体の一員として、演奏家が有する著作隣接権の様々な諸権利に基づく報酬が適正に分配されるため、広報活動や委任契約促進活動などに協力した。また MPN に設置したクラシック委員会（日本音楽家ユニオン、日本オーケストラ連盟、日本演奏連盟）の中心団体としてクラシック部門の報酬分配のための作業を積極的に推し進め、2017 年度徴収分のクラシック部門の個人分配作業を行った。

2017 年度徴収分…858 件 64,585,855 円

#### （4）芸術家会議の活動、その他芸術文化団体との連携協力

日本演奏連盟が事務局を務めている芸術家会議は全国のオーケストラ、オペラ、合唱、バレエ、演劇、古典芸能など 42 の芸術創造団体で構成する組織で、昭和 47 (1972) 年の設立以来国の芸術文化予算の拡充、芸術団体に対する税制改正等を求める活動を展開してきた。

近年は文化芸術推進フォーラム（※）とともに「五輪の年には文化芸術省創設」を目標として様々な取り組みをしているが、当年度は 10 月 15 日に永田町にある星稜会館にて「国会芸術祭」を開催し、芸術家会議として大友直人氏指揮による国会議員合唱団に協力した。

また 1 月 22 日には令和 2 年度文化庁予算説明会を開催した。令和 2 年度文化庁予算総額は 1,067 億円で対前年度 0.01% 増であった。全体として建物予算は減ったが、ノート

ルダム大聖堂や首里城跡の火災を踏まえて重要文化財等の防災予算が増額された。日本演奏連盟に関係の深い人材育成事業は3百万円減の12億9百万円となった。

2月以降は新型コロナウイルス感染によるコンサートやイベント等の中止が全国的に続き、3月半ばの時点で中止公演回数5600回、損失推計522億円という、これまでに例のない損失を被っている。このため、芸術家会議として3月19日に文化芸術振興議員連盟河村建夫会長はじめ役員国会議員に対し、コンサート中止による演奏家や音楽団体の損害に対する経済的支援を求める要望書を提出した。また同議連が緊急決議した「文化芸術復興基金」を早急に創設するよう、文化芸術推進フォーラムとともに文化庁に緊急アピールとして要望した。

※文化芸術推進フォーラム／構成21団体、(公社)日本芸能実演家団体協議会、(一社)日本音楽著作権協会、(一社)日本レコード協会、(公社)日本オーケストラ連盟、(一社)日本クラシック音楽事業協会他映画、美術、写真の統括団体が加盟。

東京都関連では、都民芸術フェスティバルに参加する8団体を構成員に東京都芸術文化団体協議会を組織し、東京都芸術文化予算の拡充について検討した。

#### (5) 世界の国際音楽コンクール開催要項の収集と情報提供

ホームページや演奏年鑑で、国際音楽コンクールに関する情報を発信した。

#### (6) Web サイトや SNS を活用しての情報発信

当連盟のWebサイト、Twitter、Facebookを通じて事業・催事案内、入会案内、著作権隣接権、教員公募、楽員募集など音楽界に関わる様々な情報を発信するとともに、演奏会チケットのインターネット予約販売を行った。

### 4 助成・奨学活動（応募型）

#### (1) 増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ

ソプラノ歌手の増山美知子さんから提供された資金をもとに、35歳以下の若い演奏家の本格的自主公演に対して経済的援助(1公演10万円)を行った。

応募件数/7件 採択/2件

- ・2019年4月5日(金)ランメルモールのルチア/渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール
- ・2019年11月23日(土・祝)岩崎洵奈ピアノリサイタル/北とぴあ つつじホール

#### (2) 宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度(給付型)

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル(愛知県名古屋市)の宗次徳二理事長から支援を得て、プロのクラシック音楽の演奏家を志す全国の優秀な学生、若手演奏家に対し、教育機関での学業費用または国内での研修費用等を支援する奨学金制度(返済不要の給付型で月額5万円)を実施した。平成31年度は、書類審査、CD審査、実技審査を経て下記の15名を奨学生に決定した。当制度の支援期間は最長で2年間までとなっている。

応募総数 64名 奨学生 15名

新規：荒木里佳子(ソプラノ)、安藤友香理(クラリネット)、飯塚歩夢(ヴァイオリン)、大倉佳栄(ヴァイオリン)、小野綾香(メゾソプラノ)、香月麗(チェロ)、東海林菜奈(ピアノ)、鈴木鞠奈(ピアノ)、武岡早紀(ピアノ)、西田昂平(バリトン)

更新：秋山紗穂(ピアノ)、石田滉(メゾソプラノ)、岸本萌乃加(ヴァイオリン)、五島知美(サクソフォン)、杉山沙織(メゾソプラノ)

## 5 啓蒙・啓発活動

### (1) 日本演奏連盟の後援名義使用承認状況

会員が主催するリサイタル及び室内楽、または各種演奏団体が主催する催事について  
〈後援名義使用申請〉を受けて常任理事会で協議し、後援名義使用を承認した。

・年間申請件数 144件 うち承認件数 144件

### (2) 「コンサート・アシスト」事業の実施

演奏家の自主リサイタルの開催を有料でサポートする事業をコンサート・アシストとして実施した。平成31年度は3公演のマネジメントを行った。

- ・2019年5月25日(土) 高尾郁江ピアノリサイタル／王子ホール
- ・2019年11月23日(土・祝) イザイとショーソン〜ふたりの絆が生んだ至高の音楽〜  
／東京藝術大学奏楽堂
- ・2019年12月7日(土) デビュー20周年記念菅佐知子ピアノリサイタル／サントリー  
ホールブルーローズ

### (3) 東日本大震災復興支援のための演奏会協力

日本赤十字社福島県支部の要請を受けて富岡町立第1・第2中学校の生徒を対象に、  
音楽鑑賞会を実施した。

日本赤十字社福島県支部学校支援事業

〈ピアノデュオ ドゥオール 藤井隆史&白水芳枝演奏会〉

- ・2019年12月19日(木) 13:30~14:50／福島県田村郡三春町三春交流館「まほら」

## II その他の事業（相互扶助等事業）

### 1 会員向け事業

#### (1) 「山田康子奨励・助成コンサート」(年間6公演以内)

ピアニストの故山田康子さんから提供を受けた資金をもとに、会員が主催する意欲的  
かつ創造的な演奏会に対して経済的な援助を行う事業で、助成枠を年間6公演以内とし、  
常任理事会で厳正に審査し決定した。今年度は6公演を助成した。

(総申請件数 9件)

- ・2019年5月18日(土) 飯野明日香 Parfum du Futur vol.19 エラールの旅第1回エラールの見たもの／サントリーホールブルーローズ
- ・2019年6月8日(土) 五月女智恵ソプラノリサイタル／王子ホール
- ・2019年6月16日(日) 富田泰子ソプラノリサイタル正統ベルカントの真髄 vol.6／白寿ホール
- ・2019年10月18日(金) 澤田まゆみピアノリサイタル my favorites~vol.6 in der Nacht 夜に／高崎シティギャラリーコアホール、10月21日(月) ヤマハホール
- ・2019年10月19日(土) 南谷博一マンドリン音楽の偉人中野二郎先生の藝術に迫る御生誕117年を祈念して謝恩演奏会／電気文化会館ザ・コンサートホール

#### (2) 「日本演奏連盟会員名簿」(年1回)の発行

B5判 118頁 3,300部 11月に全会員に配布。

#### (3) 福祉厚生に関する互助業務

互助規程に則り、互助給付を行った。



互助給付の最近の実績

(単位：千円)

給付内容	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
入院給付	1,275 (11 件)	860 (10 件)	1,625 (19 件)	1,355 (17 件)
死亡給付	580 (6 件)	620 (8 件)	1,080 (12 件)	800 (10 件)
健診補助給付	155 (52 件)	137 (46 件)	83 (28 件)	91 (31 件)
永年祝金給付	1,080 (19 件)	1,452 (27 件)	1,242 (23 件)	1,974 (38 件)
熊本地震会費免除分及び見舞金	323 (14 件)			
合計	3,413 (102 件)	3,069 (91 件)	4,030 (82 件)	4,220 (96 件)

(4) 芸能に従事する人の国民健康保険等の事務取り扱い

公法人東京芸能人国民健康保険組合が管理する国民健康保険への加入の事務取り扱いを行った。

令和2年3月末現在の加入状況は、次のとおり。( )内は前年実績

- ・ 芸能人国民健康保険加入者 48人 (51人)

また、当連盟と提携している東京海上日動火災保険株式会社との所得補償保険、傷害保険・賠償保険の事務手続きを行った。

(5) 会員のための税務相談

顧問税理士による会員のための税務相談を確定申告時期に実施し、申告書作成に協力した。

(6) 会員のための法律相談

会員が演奏及び演奏業務に係ることについて、顧問弁護士による法律相談を受けられるよう仲介した。

## 庶務の概要

### 1 会員に関する事項

(令和2年3月31日現在)

正会員	特別会員	賛助会員
2,827人	315人	法人43

### 2 賛助会員に関する事項

(令和2年3月31日現在 法人43)

法人＝秋篠音楽堂運営協議会

NPO法人イエロー・エンジェル

上野学園大学

公益財団法人NHK交響楽団

株式会社NHKビジネスクリエイト

エリザベト音楽大学

株式会社大塚商会

株式会社音楽之友社

株式会社河合楽器製作所

国立音楽大学

公益財団法人サントリー芸術財団

昭和音楽大学

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団

聖徳大学

洗足学園音楽大学

仙台国際音楽コンクール組織委員会

株式会社全音楽譜出版社

相愛大学音楽学部

株式会社東京MDE

東京音楽大学

株式会社東京合唱協会

公益財団法人東京交響楽団

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

公益財団法人東京都交響楽団

公益財団法人東京二期会

一般社団法人東京ニューシティ管弦楽団

公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団

東邦音楽大学

桐朋学園大学

名古屋音楽大学

公益財団法人日本オペラ振興会

公益財団法人日本室内楽振興財団

日本大学芸術学部音楽学科

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

株式会社野毛印刷社

フェリス学院大学音楽学部

株式会社松尾楽器商会

村松楽器販売株式会社

株式会社ヤマハミュージックジャパン

一般財団法人ヤマハ音楽振興会

ヨシコクリニク

公益財団法人読売日本交響楽団

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション (50音順)

### 3 通常総会に関する事項

開催年月日	通算回	議 事 事 項	結 果
2019年5月31日(金) 16:00~17:30 東海大学校友会館 「朝日の間」 *出席者数 1,085名 (委任を含む) <定足数968名>	第54回	1. 役員改選による新役員選任の件 2. 平成30年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件	可決 可決

### 4 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会の開催 (3回開催)

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2019年5月8日(水) 15:00~16:20 航空会館801会議室	1. 平成30年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件 2. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決
2019年5月31日(金) 17:40~18:00 東海大学校友会館 「朝日の間」	1. 理事の互選による理事長選任の件 2. 理事の互選による専務理事選任の件 3. 理事の互選による常任理事選任の件 4. 各種委員会委員の承認の件	可決 可決 可決 可決
2020年3月4日(水) 14:00~15:35 新橋・田中田村町ビル 会議室 5B	1. 令和2年度第55回通常総会の招集の決定の件 2. 令和2年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 3. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 4. 定款施行細則の改定の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決 可決 可決

#### (2) 常任理事会の開催 (10回開催)

開催年月日	主 な 議 事 事 項
2019年5月8日(水) 2019年6月4日(火)	入会希望者審査、令和元年度第1回理事会議題について他 山田康子奨励・助成コンサート令和元年度後期の選出について、一般管理費率の算出と設定他
2019年7月19日(金)	増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ令和元年度後期選出について、都民芸術フェスティバルについて他
2019年9月19日(木)	増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ助成内容について、令和2年度公開マスタークラス講師について、謝金規定について他
2019年10月16日(水)	入会希望者審査、令和2年度文化庁委託事業新進演奏家育成プロジェクト事業計画について他
2019年11月14日(木)	入会希望者審査、後援名義使用承認願審査、特別会員への寄附願い他
2019年12月24日(火)	山田康子奨励・助成コンサート令和2年度前期選出について、MPN業務委託料について他
2020年1月30日(木)	増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ令和2年度前期選出について、会費滞納者について他
2020年2月27日(木) 2020年3月25日(水)	第3回理事会議題について、正会員の入会資格についての検討他 新型コロナウイルスに係るイベント中止について、MPN代議員選出について他

(3) 関西委員会の開催（1回開催）

2019年6月10日（月）関西委員会発足30周年コンサートについて

(4) 演奏年鑑編集委員会（1回開催）

2019年7月22日（月）演奏年鑑2020編集会議

(5) 財務委員会の開催（2回開催）

2019年4月26日（金）平成30年度決算作業の点検と決算書作成等

2020年2月25日（火）令和2年度予算案の検討と予算書作成等

5 役員に関する事項

役員

理事長（代表理事）	堤	剛
専務理事（業務執行理事）	金山	茂人
常任理事（業務執行理事）	伊原	直子
全	全	梅本俊和
全	全	海野義雄
全	全	岸田生郎
全	全	栗林義信
全	全	小林仁
全	全	澤恵理子
全	全	下八川共祐
全	全	杉木峯夫
全	全	吉井實行
理事	青柳	いづみこ（本名 戸井田いづみ）
全	秋山	和慶
全	飯守	泰次郎
全	伊藤	京子（本名 長谷川 京）
全	植田	克己
全	大友	直人
全	尾高	忠明
全	木村	俊光
全	郡	愛子
全	小林	研一郎
全	佐々木	真
全	篠崎	史子
全	徳永	二男
全	野平	一郎
全	弘中	孝
全	松本	美和子
監事	小尾	旭
全	河内	健次
全	中山	欽吾
全	牧山	嘉道

※令和2年3月31日現在

※役員任期は平成31年度～令和2年度

## 平成31年度事業報告書の附属明細書

平成31年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。